

2023年4月10日

各 位

会 社 名 バリオセキュア株式会社
 代表者名 代表取締役社長 稲見 吉彦
 (コード番号：4494 東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役管理本部長 磯江 英子
 (TEL. 03-5577-3284)

通期業績予想 (IFRS) の修正に関するお知らせ

当社は、2023年4月10日開催の取締役会において、2022年4月13日に公表した2023年2月期(2022年3月1日～2023年2月28日)の業績予想について、下記のとおり、修正しましたのでお知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正 (2022年3月1日～2023年2月28日)

| | 売上収益 | 営業利益 | 税引前利益 | 当期利益 | 基本的1株当たり 当期利益 |
|-------------------------|--------------|------------|------------|------------|------------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 2,650 | 百万円 785 | 百万円 756 | 百万円 525 | 円 銭 128.01 |
| 今回修正予想 (B) | 2,634 | 581 | 542 | 383 | 93.41 |
| 増減額 (B - A) | △15 | △203 | △214 | △141 | — |
| 増減率 (%) | △0.6 | △26.0 | △28.3 | △27.0 | — |
| (参考) 前期実績 (2022年2月期) | 2,566 | 751 | 701 | 500 | 132.29 |

注) 「基本的1株当たり当期利益」の数値は、2022年9月27日に実施された第三者割当増資に伴う株式数の調整を加えて算定しております。

修正の理由

当社は、販売代理店を通じて中小企業向け統合セキュリティ機器(UTM)であるVCR(Vario Communicate Router)を販売しておりますが、想定外の競合環境の激化により販売が低迷いたしましたし

た。このような状況を踏まえ、新たなサービスを付加した新モデルを投入して対策を講じてまいりましたが、販売の回復に至っておりません。これらの状況を受けて、仕入先との契約に関する最低購入保証に係る引当金の繰入額 94 百万円、VCR の棚卸資産評価損 64 百万円を計上することといたしました。

以上の結果、売上収益は 2,634 百万円、費用面については、引当金の繰入額及び評価損を計上したことから、営業利益 581 百万円、税引前利益 542 百万円、当期利益 383 百万円となる見込みです。

なお、VCR は一時課金型の売切り収益モデルであり、「インテグレーションサービス」に分類されません。ユーザーから定額の利用料を徴収する当社主力のリカーリングモデルである「マネージドセキュリティサービス」については、堅調に推移しております。

なお、配当予想につきましては変更ございません。2023 年 2 月期の期末配当金につきましては、公表のとおり、1 株当たり 40 円 50 銭を実施する予定であります。

※業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上